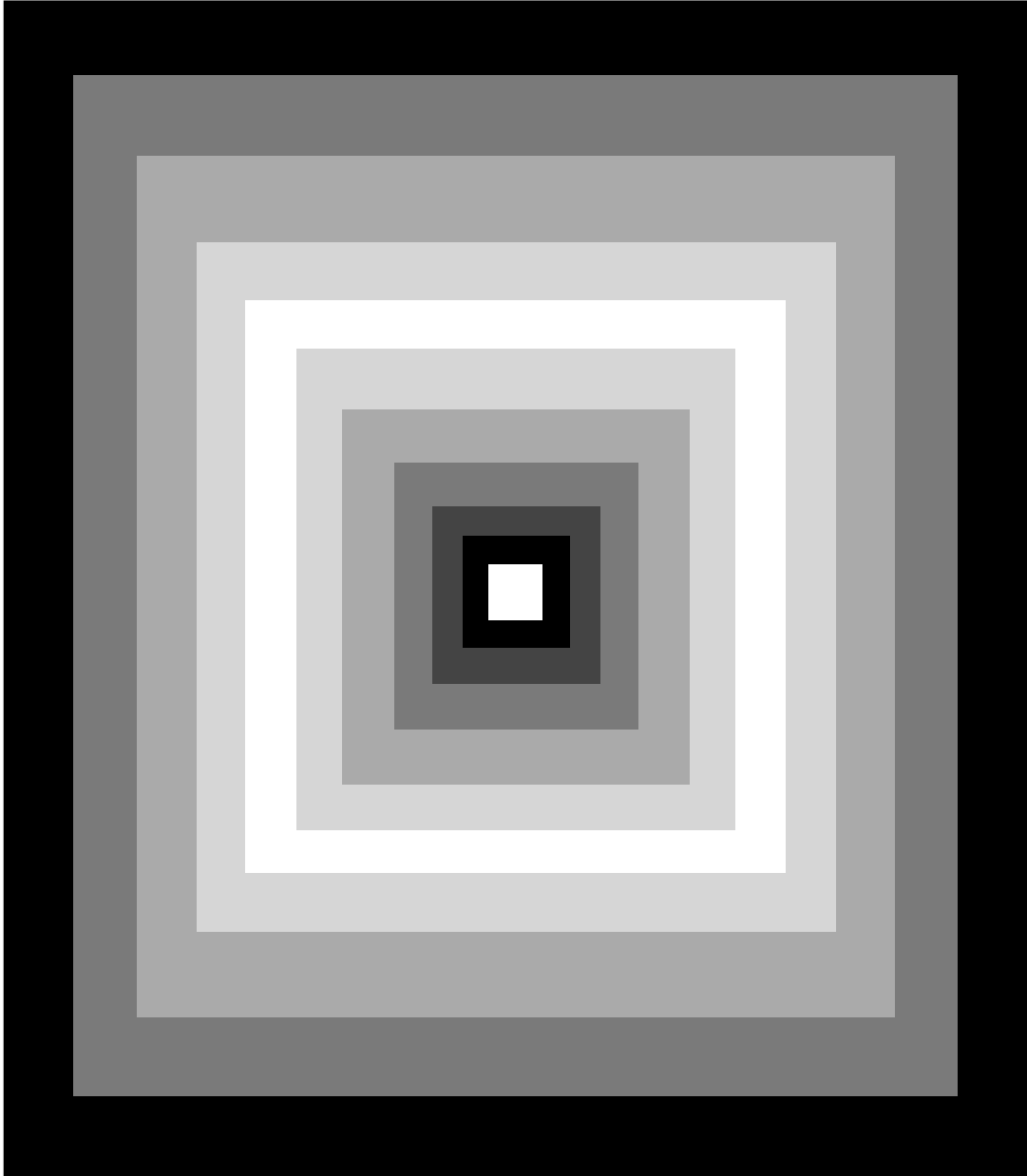


洗足学園音楽大学 現代邦楽研究所
e-cafe邦楽コンサート

～ 洗足学園音楽大学現代邦楽コース卒業生による ～



- ◆日時 7月9日(土) 15:00 開演
- ◆会場 洗足学園音楽大学アンサンブルシティ1F e-cafe
- ◆主催 現代邦楽研究所

1 「エルサルバドル」 池上眞吾 作曲

箏：谷富愛美 十七弦：五十嵐恵 尺八：中島翔

「南米エルサルバドル。酒場ですれ違う男と女・・・煙草の煙と喧騒の中、芽生えては消える一夜かぎりの恋い。情熱と哀愁が背中あわせのスリリングな夏の夜」。箏、十七絃、尺八を使ってラテンの香りを引き出した作品。日本の楽器を用いながらも、それぞれの楽器の音色から醸し出される異国情緒を楽しむ趣向。2003年作曲。加藤美枝委嘱作品。CD「春・夏コレクション～池上眞吾作品集2～」収録曲。初演 2006年1月10日、「春・夏コレクション」発売記念ライブ。

2 「初夏の印象」 中能島欣一 作曲

箏Ⅰ…鈴木理恵 箏Ⅱ…君澤朱野

山田流箏曲中能島欣一による昭和四年の作品。箏の高音、低音の二重奏で演奏される。

・第1章 梅雨…やわらかに雨が降りはじめ中盤にかけ次第に力強く。変化をつけながら、けだるい梅雨の雰囲気を醸し出しています。

・第2章 夏祭り…一転して、勢いのある曲調に。スクイ爪・はじきなど箏の特徴的な奏法を豪華に使い夏祭りの様子を華やかに表しています。

(※ 今回は箏Ⅰ生田流、箏Ⅱ山田流で演奏いたします。)

3 「さくら変奏曲」 宮城道雄 作曲

箏Ⅰ…谷富愛美 箏Ⅱ…坂本知亜子 十七弦…産形典子

1923年(大正12)作曲。学校唱歌にもあるさくらさくらのメロディーをテーマ(主題)として演奏する。弥生の空に雲か霞かの様にたなびきて見渡すかぎりの櫻の花を美しい旋律にうつしたものである。

4 「F・L・Y」 沢井比河流 作曲

箏…五十嵐恵 三絃…大友美由奈

空を飛ぶということは、飛行生物にとっては日常であり、人にとっては乗り物を使う行為である。ただ、それだけの事であるが「空を飛ぶ」という言葉に「自由」という憧れを重ねてしまうのは何故だろうか。それは人という生き物が道具を使わないと飛べないからである。曲は冒頭に箏がしめすF・L・Yの主題、すなわち空を飛ぶことへの憧れが様々な変化をとげ最後にはその主題を持ち飛行する。今回FLYという文字をさらに自由なイメージにするために一文字ずつ独立させました。1999年作曲。

5 「宇宙の詩」 水川寿也 作曲

箏Ⅰ…谷富愛美 君澤朱野 箏Ⅱ…産形典子 鈴木理恵 十七弦…五十嵐恵 坂本知亜子
三絃…大友美由奈 尺八…中島翔

《宇宙》・・・とてつもなく大きく、想像するだけでも「これは神の領域か!」と思ってしまうそうです。1990年にハッブル宇宙望遠鏡が人々の夢のをせ打ち上げられました。何万光年の彼方にきらめく誕生したばかりの星や、今まさにその一生を終え、最後の一花を咲かせ死に行く星たち。美しくも、また悲しくもある鮮明な画像が宇宙から地球に送られてきます。この大切な美しい地球を守るためにも、心に優しい音楽を作り続けたいと思います。曲のテーマは五音階と七音階の対立と調和です。そのため1箏は七音階、2箏は五音階の調絃という変則的な構成です。それぞれの音階に特徴的なフレーズを交互に演奏しながら、やがて一つの音楽に融合してゆきます。

大畠博子合宿講習会2007 in熱海 委嘱作品。

<本学卒業生> ※五十音順

五十嵐 恵 [いがらし めぐみ]

福島県出身。幼少より生田流箏曲・三絃を高橋昭子師に師事。現在、石垣清美師に師事。2010年洗足学園音楽大学現代邦楽コースを首席で卒業。在学中、特別選抜演奏者の認定を受ける。卒業時、優秀賞受賞。2012年同大学院を総代で卒業。在学中、前田音楽奨励賞受賞。宮城社師範。第7回東京邦楽コンクールにおいて日本伝統文化振興財団賞(第1位)受賞。NHK邦楽オーディション合格。邦楽創造集団オーラJ団員。邦楽音心会、紫音会会員。

産形 典子 [うぶかた のりこ]

幼少よりピアノ・エレクトーンを習う。中学より箏を習い始め、高校より山田流箏曲・三絃を田辺園由香師に師事。洗足学園音楽大学現代邦楽コース卒業。大学にて箏を石垣清美師、三絃を西潟昭子師、玉木陽子師に師事。高校箏曲部で「全国高等学校総合文化祭・日本音楽部門」に出場。

大友 美由奈 [おおとも みゆな]

長野県出身。5歳より地唄三絃、13歳より生田流箏曲を北島雅杏師に師事。洗足学園音楽大学現代邦楽コースを首席で卒業、同大学院を総代で修了。在学中に三味線を西潟昭子、野澤徹也、箏を石垣清美、各師に師事。第7回東京邦楽コンクールにて第三位、現代三味線音楽協会賞受賞。第9回東京邦楽コンクールにて日本伝統文化振興財団賞受賞。第21回くまもと全国邦楽コンクールにて奨励賞受賞。2015年、オーケストラアジア中国青島公演に参加。現在は全国各地で和楽器のみならず、洋楽器、ミュージカル、ライブペイントなど、様々なジャンルとの共演を積極的に行っている。邦楽創造集団オーラJメンバー。

<http://s.ameblo.jp/miyuna-syamisen>

君澤 朱野 [きみさわ あけの]

5歳より山田流箏曲を草間路代師に師事。洗足学園音楽大学コース箏科卒業。卒業後、箏・ピアノ・ボーカルユニット《邦洋楽アンサンブル〜LUNA〜》を結成し幅広い活動を行っている。

坂本 知亜子 [さかもと ちあこ]

東京都出身。幼少の頃より生田流箏曲、地唄三絃を青木麻衣子氏に師事。中高在学中には中井猛氏、竹内聖氏にも師事。また在学中、全国高等学校総合文化祭に東京都代表として出場。洗足学園音楽大学在学中には石垣清美氏に生田流箏曲を、現代三味線を野澤徹也氏に師事。生田流箏曲宮城社教師。

鈴木 理恵 [すずき りえ]

年少のころから生田流箏曲を、吉田久子氏に師事。箏と三味線を習う。洗足学園音楽大学現代邦楽コース卒業。在学中、箏を石垣清美、砂崎知子、各師に師事。三味線を西潟昭子氏に師事。卒業後は池上眞吾氏に師事。大学時代から多数の演奏会に出演。また今年、自身のコンサートを地元、沼津で開催。現在、沼津西高校箏曲部の講師として指導し、2012年には全国大会で同校が文部科学大臣賞を受賞。

谷富 愛美 [たにとみ まなみ]

熊本県出身。7歳より生田流箏曲を、13歳より地歌三味線を上迫田日呂子、吉崎克彦の両師に師事。第2回邦楽ジュニアコンクール第1位等、その他数々の受賞を経て2007年に熊本県高校生文化功労賞を受賞。2008年、洗足学園音楽大学にて箏・十七絃を石垣清美、三絃を西潟昭子、玉木陽子の各師に師事。同大学院在学中、第9回東京邦楽コンクールにて現代邦楽研究所賞(第2位)、第18回・20回賢順記念全国箏曲コンクールにて奨励賞を受賞。2014年、大学院を総代で卒業。現在洋楽器やミュージカルとの共演、学校公演、慰問演奏、ラジオ等幅広く活動中。宮城社教師。宮城会、TOKIO KOTO派に所属。和楽器×ロックバンド「AKARA」メンバー。

<本学大学院生>

中島 翔 [なかじま しょう：大学院1年]

1993年生まれ、福島県出身。芸名、中島翔山。幼少よりピアノを習い11歳で、尺八の音色に魅了され尺八を始める。2008年 都山流 二代 石垣征山氏に師事。2011年 東京藝術大学附属音楽高等学校を卒業。2011年 東京芸術大学に入学。在学中、都山流 川村泰山、山本真山、藤原道山、琴古流徳丸十盟、青木彰時、各氏に師事。2013年 都山流本曲コンクール 全国大会出場。2015年都山流尺八楽会 師範試験を首席登第。

洗足学園音楽大学 現代邦楽研究所

〒213-8580 神奈川県川崎市高津区久本2-3-1

電話&FAX 044-856-2932

genhouken@senzoku.ac.jp

ホームページ <http://www.senzoku.ac.jp/music/school/laboratory/traditional/>

ブログ <http://blog.senzoku.ac.jp/genhouken/>